競いました。

この両競技の中で十二

第 686 号

適否について、

く仕上げるには、

日々

指す鳥の姿は、

明るい希

残念ながらぼかし

の図柄の張り出し感、

ても工夫されています。

もハラハラしていました。

っていますが、

もう少し

察がみられます。文字の

## ペイント仕上げ競技

主査

## 世話になりました。ペイ 運営、撤去など、大変お 地元静広美の皆様に設営、 チャレンジャーが敏腕を という近年にない多くの 今回の技能グランプリは ント八名、シート十二名

種多様な人による思考の 名と一番多く、ついで多 をみると「閃き」からが六 審査に時間を要しました。 ベルも高く接戦となり、 を注いだ熱戦で、競技レ 名の選手が再び、或るい な思いの集積」、「組合せ」 「テーマ/-NNOVA 全競技委員、慎重公正な は再々の挑戦という情熱 から技術革新は生まれる 多様性」が四名、他「小さ テーマをどう捉えるか

などの表現がありました タイトル/Nowまた

げてありましたが、一部 もあり、概ね上手く仕上 原稿持参を可としたこと

の作品でロゴの装飾が強 みにくくしていました。 すぎ、タイトルを少し読

支給されたロゴの原寸

世界的な平和のシンボル

でなければならないと、 ンは平和的でグローバル 見もありましたが、作者 せに違和感があるとの意 品は高い評価を得ました 画テクニックが優れた作 の意図は、イノベーショ ベーションの取り合わ ただ、自由の女神とイ

銀賞 上村浩太氏

作品がありました。コピ たのは上村、石田両氏の コピーを英語で表記し の内容は選手各位の考 トップレベルです。ぼか を描いたものとして納得

れませんでした。 文字の 体のアンバランスはみら りますが、特に問題はな プリと比べてかなりレベ 質は、これまでのグラン 「ロゴマークについて」 期待されます。 技能によるところが大き ペイントは色合せがあ 特にペイントは筆の ブラッシュアップが 銅賞 八木野登氏 せてしまいました。 に臨んだことが伺われま の錬磨を相当重ねて今日

イントともに良好でした 仕上げはシート、ペ

来へ向かうシーンを表現 舞い上がる時。」としてド しました。デザインと描 ない発展が人類に幸福を 字がドローンとともに未 もたらすと、タイトル文 ノベーションによる際限 ローンをモティーフにイ 「今、世界へ、未来へ、

しのテクニックも、乾燥 した会場内でここまで上 デザインと描画技術は け出し四次元の未来を目

優秀賞 洞澤知之氏 き方はすぐれています。 そしてコピーの文字の描 トル文字、テーマ文字、 いました。しかし、タイ

樹々類が大きすぎ、折角 が活きています。ただ、 デザインのロゴを埋没さ 高層ビルとした個性ある タイトル文字を装飾した と図のコントラスト効果 来への願望を表現した地 ンボライズし、人類の未 を見出すか、地下のマグ かぬよういかに良い方策 ネルギー資源の枯渇を招 す。イノベーションがエ マをイノベーションにシ また新しいものが、それ 技術で未来へ続く道」と 品となっています。「新 ーフにした発想とデザイ ベーションの相乗効果で して、様々な分野のイノ ンは、訴求効果のある作 ロボットの手をモティ

がいま一歩であったこと 間一杯かけて仕上げたべ を描いて、「あっ!と驚 たユーモラスなロボット た。このためコピー文字 テラン技能者の作品でし 込んだデザインです。時 看板上に表示した、手の ピーをビル街に立つ野立 く未来の看板職人」のコ 板職人」の工具をまとっ 精神に敬服します。「看 となり、そのチャレンジ 今回も最高齢での出場 一部鉛筆跡や汚れが

あり、仕上がりがマイナ スとなりました。

ージへ」のコピーと花柄 を打ち破り、新たなステ 優秀な若手です。「常識 前回も銅賞を獲得した

風月で、平面的柄から抜 せられますが、このモテ のデザインがイノベーシ ィーフは着物の柄の花鳥 ンの何かを少し考えさ

> 全体の質を落としてしま その希望の広がりを表現 た放射線が少々太すぎ

望をイメージさせます。

想いの深さを表現しまし て熟慮をした作品です。 足で不本意な仕上がりも 要素も多いため、時間不 てしまいました。また画 たが、その為焦点が薄れ ありました。 イノベーションについ

はペイントに静岡から四 以上のように、今大会

あり、この点をスキルア ぼかし方の技能に問題が 日本から発するとして描 如く無限に、その連鎖が ぞれの革新に繋がる様子 きました。惜しいことに 太陽からのエネルギーの を人間のDNAで表わし

得できます。

ップされると、

頭脳を宇宙にたとえ、イ のよい作品です。人間の ています。しかしコピー デザイン的に効果を上げ が弱く、メッセージが十 トル文字を黄橙色として て、星空をバックにタイ 人々の融和を強めるとし ノベーションの広がりが メルヘン調で仕上がり

の技能が難点でした。

待しております。

主査

景が単調にならない様、 りから抜き加工です。背 基本である、黒色ベタ貼 ントを付けています。 画面上下にチャコールグ 文字とテーマ文字をセッ レーを帯状に貼りアクセ 全体の加工は基本中の 画面左下部にタイトル

出ています。 いるので、ぼかし効果が

分伝わりませんでした。 石田誠氏

インは、とても優れてい クにパルス状に描くデザ として、その瞬発のエネ eart!」。心の躍動 がイノベーションを生む Move your h ルギーについて人をバッ 珍しい英文のコピーは 間を小さく見せ、ハート で組合せ、立体感が表現 ルシートの帯が実際の空 されています。チャコー 様々なパターンの色とラ 形を基本に黒で縁をとり インを表と裏からの加工

さん、本当にお疲れ様で となりました。選手の皆 した。さらなる意欲を期 充実したグランプリ

保するかが課題になると すとともに、ご指導ご協 思います。関係各位の 方々に御礼を申し上げま へのチャレンジャーを確 今後も如何にペイント

粘着シート仕上げ競技 中川知明 力をお願い申し上げます

も目一杯となり、矢印の 現しています。作業時間 に質の高い作品に仕上が したが、特にデザイン的 ティングの荒さもありま 大きなアール等多少カッ

作っていく、という意図 印が右側に向かって、メ を置き、大きく流れる矢 トで配置し、左側に地球 スカイブルーを裏貼りと です。地球は丸抜きから カケラが大きなハートを っています。人の思いの インの図柄ハートに繋が し輪郭ギリギリに貼って 銀賞 河戸一浩氏

たれていますが、今回は 高い加工・施工技術を持 背景にうまく収まってい 図柄のつなぎが難しいの るシートの組合わせは、 透明アクリルにフォグラ 場されている河戸さんは に処理されていました。 ます。普通、ある程度濃 ます。また、透過性のあ ン、ずらし貼りなど、と 作りたいのですが、綺麗 い色を使って隠す場所を い色、つまり透過性のな ですが、どこをとっても 何度もグランプリに出 花びらの柄に横ライ

名の優秀な選手が出場さ タイトル文字、

体感をより強く大きく表 高得点を得ました。

メインのハートは三角 茶系を下段に、ブルー系 しており、安定感があり の濃淡をそれぞれ二段に 画面を横三段に分け、

る所にあります。特にテ る九色を上手に入れてい N」にメインの図柄であ の重なり部分とテーマ文 この作品の一番の見どこ 光に散りばめた、気の遠 ますし、また弾け飛んだ 字「INNOVATIO ろは、タイトル文字「e」 くなるような抜き加工に デーションは本当に綺麗 ーマ文字の点文字のグラ は思わず目を向けます に仕上がっていました。

切文字加工で、競技委員 でした。一日目はただひ 板面には何一つ貼られて 時間十時間という課題で 銅賞 寺島健治氏 たすら図柄の原稿作成と いるシートはありません 日目が終わった段階で 寺島さんの作品は作業

ドな作品でしたが、美し 全体に散りばめた図柄の ています。また、色の使 文字をすっきりと真ん中 い方、仕事量ともにハー バラバラ感を落ち着かせ 上部に配置することで、 テーマ

銅賞 石毛芳樹氏 く仕上がったと思います

> の完成度はいずれも高い れています。文字や図柄 された都市の風景が映さ 子が割れた図柄に裏貼り

グランプリロゴをバラン 貼りから抜き加工です。 す。その下にコピー文字 球に入った力が空間へ弾 合せされた閃きの力のラ 左上にタイトル文字、テ き飛ぶ様を表現していま インが電球へ向かい、 ら右中央へと九色の突き マ文字を配し、左下か 基本は黒シートのベタ

術的な見せ場が欲しかっ

が悪いよう

のラインは存在感があり ザインと思えますが九色 ス良く入れています。 全体的にやや単調なデ

います。 スに見える黒シートを周 とコピー文字を、右側に スで左側にタイトル文字 びました。画面は黒ベー 挑戦されましたが、今回 なり、美しく見えます。 の発色がきれいに均一と (文字関係、ライン図柄) りに重ね貼り繋ぎとして 貼りをし、あとからベー はじめに文字以外の色シ ように見えますが、実は 四色の図柄を入れている テーマ文字を配しました。 ライン上の図柄の中心と は抽象的なデザインを選 した効果として透過部分 下に原稿を敷いて突合せ に三色のライン、中心に 出来上がりは黒ベース 前回はお神輿の図柄で 全体のバランスも良く 透明アクリル板を使用 トを透明アクリル板の

今回 常にまとまりの良い作品 ル文字、図柄にとうまく 関連づけて配した事で非 黄色系をベース、タイト が、この作品は赤、 た選手は他にもいました 欲しかった作品です。 側の白抜き枠の中にブロ 字、その下にテーマ文字、 敢闘賞 夏目健一氏 デザイン的な意味付けが コピー文字を入れて、右

画面左側にタイトル文

コピー文字を配し、タイ 字、左下にテーマ文字と にし、右上にタイトル文

トル文字を挟むように玉

クリルに直接、図柄は下 ことで、画面全体の表面 作業ですが、もう少し技 どちらかと言うと無難な 地シートへのせ貼りと、 しく仕上がっています。 に凹凸がなく見た目も美 中に様々な図柄を入れる 側の円を下地ごと抜いて に仕上がりました。 歯車は下地に貼り、内 基本的に文字関係はア

たと思います。 敢闘賞 土井真由美氏

ています。 文字、突合せ貼りとも、 状のラインとそのひびだ 加工技術は優秀でした。 しい壁を破る事を表現し 貼りとし、その中心が新 とした黒色ベースに色シ ていた様に見えました。 になりすぎている感じも けでは、見る人に訴える ピー文字を抜き文字とし ル文字、テーマ文字、コ る工夫が欲しいと思いま った題材をデザイン化す 力が弱く、 します。作業時間も余っ て集め、切り文字、抜き ートを放射線状に突合せ この作品もテーマに合 しかし、図柄が放射線 全体的に単調 左側にタイト

優秀賞 吉田知惠子氏 全体を黄色系で、横に

落ち着いた感じに仕上が

五段の色分けとした背景 ばしく思っています。次 回もたくさんの参加を期 が増えた事は、本当に喜 また、今回、参加選手

であります。

体化させるかという課題

夫して欲しい作品でした。 加工技術はかなり高度な ライン、色の組合わせ、 ペースの割り方の白抜き 全体を見てみると、各ス す。また、ブロックも立 優秀賞 濱田陽平氏 図柄選択など少し納まり 体感を出すための工夫が ックの図柄を入れた作品 ザインをもうひと捻り工 レベルですので、主にデ 上手にされていますが、 です。図柄の張り出し感 つように仕上がっていま 画面全体に右側を中心 色使いがとても目立 に思います。 変えて整理されたならば、 ません。シートという材 ますが、材料の選択、加 毎回述べさせて頂いてい 試験と違い同じ作品を作 皆さん試行錯誤されたこ ィア、シートの使い方と 重ねる度に色々なアイデ 完成を致しました。回を 外もそれぞれに努力され の太さなどが画面をぼか こしすぎて、例えばタイ 部分がハレーションを起 薄めの色なので、白色の 番を混乱させたのではな どを複雑にし、訴える順 色、それぞれの接し方な 量(背景や図柄)が大きさ、 のですが、有り余る情報 料をいかにデザインと一 インを決めなければなり とと思います。 上位を狙えたと思います。 ですから、考え方を少し 工方法等を考慮してデザ る競技ではありません。 しているように思います トル文字の周りの白抜き いでしょうか? 技能グランプリは検定 以上、これらの作品以 下地が黄色系と比較的 技術的には優秀な作品